



2023年4月27日

各位

会社名 株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ
代表者名 取締役社長 加藤 貞則
(コード：5832、東証プライム市場)
問合せ先 経営企画部長 剣持 直紀
(TEL. 086-223-3110)

業績予想の修正に関するお知らせ

2022年11月11日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 業績予想値の修正

2023年3月期の通期連結業績予想値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A)	162,000	27,100	18,600	101.32
今回修正予想 (B)	183,600	29,500	20,400	111.05
増減額 (B - A)	21,600	2,400	1,800	9.73
増減率 (%)	13.3	8.8	9.6	9.6

(注)当社は、2022年10月3日に、株式会社中国銀行の単独株式移転により、同行の完全親会社として設立されましたので、前年同期実績は該当ありません。

なお、上記連結業績予想には、株式移転完全子会社となった中国銀行の中間期の連結業績を含めております。したがって、業績予想の計算期間は、2022年4月1日から2023年3月31日までとなります。

(ご参考) 中国銀行 2023年3月期の通期業績予想値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	143,300	24,900	17,300
今回修正予想 (B)	164,400	27,500	19,300
増減額 (B - A)	21,100	2,600	2,000
増減率 (%)	14.7	10.4	11.5

2. 連結業績予想修正の理由

主に子会社である中国銀行において、有価証券売却益、資金利益や役務利益が前回予想を上回る見込みであり、経常収益を上方修正するものです。

なお、米国金利上昇に対する有価証券ポートフォリオの改善に取り組んだことから、有価証券売却損も前回予想を上回る見込みではありますが、前述のとおり資金利益や役務利益の増加により、経常利益および当期純利益も上方修正します。

上記の予想は現時点で入手可能な情報並びに速報値や予想計数に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

以上

[本件に関するお問合せ先]

経営企画部 長谷川

TEL : 086-223-3110